

(第三種郵便物認可)

青 森 県 北 河

# ワイド東北

ご購入申し込みは  
0120-09-3746

## あすの暦

14日(金) 旧9月18日  
(中 潮)  
通日 287 月齢16.7  
=仙台標準=  
日出 5.43 日入17.01  
月出17.54 月入 7.32

# 陸奥湾植樹で豊かに

昨年の猛暑で高温障害に見舞われた陸奥湾産の養殖ホタテ事業を支援しようと、青森県平内町茂浦の国有林などで30日、「陸奥湾の海と山をつなぐ植樹祭&シンポジウム」が開かれる。青森市のNPO法人「白神山地を守る会」などでつくる実行委員会の主催。山に広葉樹を植え、ホタテの育つ豊かな海を目指す取り組みで、参加者を募集している。

## 青森のNPO・30日

参加者は午前9時に青森市の道の駅「ゆきさ浅な海になる」という。虫「駐車場に集まり、シヤトルバスで植樹地に移動。約9時の会場にブナ、イタヤカエデ、ミズナラの苗木計1000本を植える。道の駅で午後1時に始まるシンポジウムは、気仙沼市のNPO法人「森は海の恋人」の畠山重篤代表が、東日本大震災からの復興への提言などをテーマに講演。陸奥湾のホタテ再生に関するパネル討論がある。

## 「自然への思い育む」

東北農政局によると、青森県の2009年の養殖ホタテ生産量は10万6130トで、北海道に次いで全国2位。昨年は陸奥湾産の養殖ホタテが、猛暑による高水温で大量死した。永井さんは「湾のホタテを守るには山を豊かにすることが大切。自然保護の思いを育てる機会にしたい」と話している。参加費無料。定員200人。実行委は間伐材で作った寄付金箱を1個3000円で購入して置いてもらう団体などを募集中で、寄付金を植樹祭の運営費などに充てる。連絡先は実行委017(743)8314。

# 養殖ホタテ 昨年の猛暑で高温障害

実行委によると、広葉樹の落ち葉が腐葉土になり、できた有機酸が水に溶けて鉄と結びつく「フルボ酸鉄」になり、

苗木1000本の植樹を予定する国有林。陸奥湾産のホタテ養殖を植樹を通して支援する青森県平内町

